



令和七年

# 二十歳のつどい

成人年齢が18歳に引き下げられたことを受けて羽曳野市では2年前から「二十歳のつどい」として式典を開催しています。

今年 は 1,145 人が 20 歳 を 迎 え ま し た





1月13日、はびきのコロセアムで「20歳のつどい」が開かれ、振り袖やはかま、スーツ姿に身を包んだ若者が二十歳の節目を迎えました。

式典では山入端市長が「みずから生き抜こうとする強い意志と情熱をもって未来を切り開き、これからの人生を築かれること、そして、皆さまが生まれ育ったまち羽曳野に愛着と誇りを持って、まちづくりに参加をしてくださることを切に願います。」と祝いの言葉を送りました。

誓いのことば宣誓者の中川侑美さんは「皆それぞれの『幸せ』を追い求め、自分自身の1番の味方でいられる人生を歩みたいです。どのような時代の波に翻弄されようとも、不自由さえも楽しみに変えられるような、そんな強く、前向きで、他者を尊重できる大人になることをここに誓います。」と述べました。

二十歳という人生の節目を迎えられた皆さま、並びにご家族の皆さまに心よりお祝いを申し上げます。

式典の中で、司会や市民憲章朗読などを担当した皆さん。お疲れ様でした!



### 参加者の生まれた年（平成16年）話題になったできごと

- アテネ五輪で日本選手大活躍、メダル最多の37個
  - 日本で新紙幣発行（1万円札が福沢諭吉、5千円札が樋口一葉、千円札が野口英世）
  - ニンテンドーDSとプレイステーション・ポータブル発売
  - 羽曳野市内では南阪奈道路が開通しました。
- 【この年のヒットソング】・瞳をとじて（平井堅） ・Sign（Mr.Children） ・Jupiter（平原綾香） など